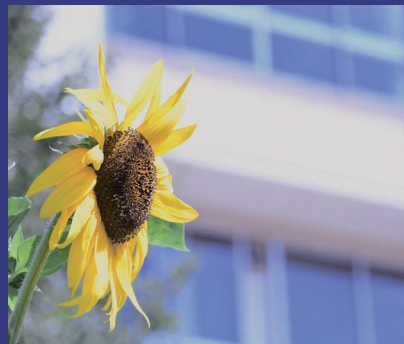


YOSHIKI High School

学校案内2027

YOSHIKI High School



Instagram

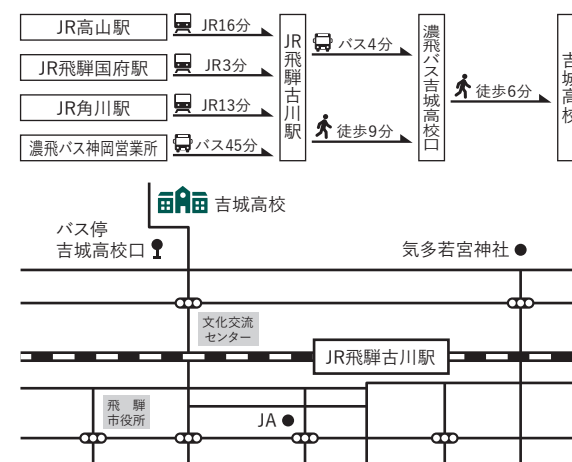


Homepage



岐阜県立吉城高等学校

〒509-4212 岐阜県飛騨市古川町上気多1987-2
TEL:0577-73-4555 FAX:0577-73-6475
<https://school.gifu-net.ed.jp/wordpress/yosiki-hs>
E-mail:c27340@gifu-net.ed.jp



岐阜県立
吉城高等学校



ユネスコスクール
UNESCO Associated School

日本ユネスコ協会連盟

吉城高校では 探究学習 × 少人数教育 で

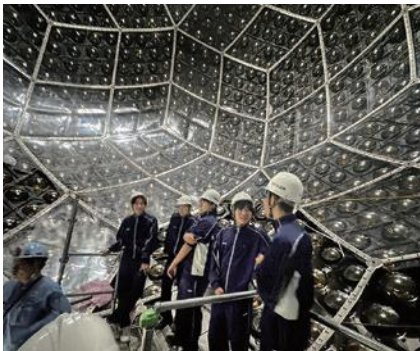
「見つける力」「伝える力」「解決する力」を身につけます

充実した探究学習

自分の興味・関心に関することから地域の課題解決、異文化理解まで、学校や地域の中で探究学習に取り組みます。
新しいことにチャレンジする機会がたくさんあります。



理数科合同LHR



理数科校外研修



理数科理数探究



地域課題探究



課外活動：飛驒の先輩に学ぼう

少人数教育

1クラス30人定員なので落ち着いた環境で学習できます。
休み時間や放課後にいつでも学習や進路の相談など個別にサポートします。
進路希望に応じた補習や説明会も行っています。



教科の学習



総合的な探究の時間



京都大学ワークショップ



課外活動：絵本の読み聞かせレクチャー



台湾姉妹校学生との交流会

落ち着いた雰囲気の中で

安心して学べる環境が整っています



晴れた日は外で昼食



いつでも気軽に先生に質問できます



授業は集中して受けています



部活動も頑張っています

スクールミッション
School Mission

住みよい社会づくりのために自ら行動できる人材を輩出してきた高校として、
飛驒の地域資源を活用した協働的で探究的な学びを通して、未来を創る基礎
となり地域や社会で生きる学力と実践力の育成を目指す学校

学校長メッセージ

校長 野中 賀雄

高校に入学すれば夢が叶うわけではありません。夢を叶えるために努力する場所が高校です。吉城高校には、代表的な学びとしてYCKプロジェクトや理数探究があり、またそれらの学びを支えてくれる先生方（スタッフ）が揃っています。学びの環境は整っています。では夢を叶えるために、何が必要なのか。それは、第一に、学ぼうという“意思”や“モチベーションの高さ”です。ただ指示されたことを行えば目標とする力が付くわけではありません。叶えたい夢や目標があるからこそ“高いモチベーション”が生まれ、そして達成のための計画を練ることができるのです。計画したスモールステップで小さな目標をひとつずつクリアし、夢を叶えるのです。吉城高校では、入学生の皆さんが夢を叶えられるために必要な力を、様々な学びを通して付けられるように、全職員一丸となって全力でサポートします。

自分の個性や能力を見つけ出し 可能性を広げる学科

◇コース選択（2年次以降にコースを選択します）

総合コース

公務員および民間企業への就職、短期大学や、医療および一般専門学校への進学を目指します。「総合数学看護」「フードデザイン」「生活と福祉」など、進路に密着した科目選択が可能です。

学び探究コース

国公立および私立四年制大学への進学を目指します。「数学探究A」「数学探究B」「英語探究」など、大学入学共通テストや個別試験に対応した科目選択ができ、大学進学に必要な学力を身に付けます。

令和7年度
卒業生実績

- ◎公務員**100%**合格
- ◎民間企業**全員**合格
- ◎医療専門学校**全員**合格
- ◎普通科学び探究コース 国公立大学**10名**合格



◇普通科の時間割例（令和8年度）

1単位（1時間）は50分授業

2年 学び探究コース文系

	月	火	水	木	金
1	英Ⅱ	世界史探究 日本史探究	数Ⅱ	数Ⅲ	古典探究
2	公共	数Ⅱ	物理 地学基礎	英Ⅱ	英Ⅱ
3	数Ⅱ	英Ⅱ	文学国語	世界史探究 日本史探究	論理表現Ⅱ (英語)
4	古典探究	体育	地理総合	物理 地学基礎	体育
5	文学国語	情報	保健	情報	公共
6	総合	地プロ	LHR	地理総合	数Ⅱ
7	数Ⅲ	古典探究	(ESD)	論理表現Ⅱ (英語)	

3年 総合コース

	月	火	水	木	金
1	政経	英Ⅲ	論理表現Ⅱ (英語)	英Ⅲ	数学基礎
2	英Ⅲ	政経	体育	世界史探究 日本史探究	看護数学 総合英語 フード
3	体育	看護数学 総合英語 フード	古典探究 総合英語 フード	科学と 人間生活	英Ⅲ
4	論理表現Ⅱ (英語)	古典探究 総合英語 フード	国語表現	科学と 人間生活	論理国語
5	世探 日探	生活と福祉 スポーツ	世界史探究 日本史探究	論国	生活と福祉 スポーツ
6	数学基礎	論理国語	LHR	体育	国語表現
7			(ESD)		

3年 学び探究コース文系

	月	火	水	木	金
1	論理国語	論理表現Ⅲ (英語)	地理探究	数学Ⅲ	地理探究
2	体育	物理 生物	数Ⅲ 数探Ⅲ	化学	古典探究
3	数Ⅲ 数探Ⅲ	化学	化学	体育	英Ⅲ
4	物理 生物	古典探究	論理国語	数Ⅲ 数探Ⅲ	物理 生物
5	化学	数Ⅲ 数探Ⅲ	物理 生物	論理表現Ⅲ (英語)	数探Ⅲ 数Ⅲ
6	英Ⅲ	数学Ⅲ	LHR	英Ⅲ	体育
7	物理 生物		(ESD)	地理探究	

Student's Voice | 在校生の声

吉城高校普通科の「学び探究コース」は、自分の興味や進路に合わせて主体的に学べる魅力的なコースです。2年生からコース・科目が選択でき、やりたいことがある人はもちろん、これから見つけたい人にも適しています。様々な課題について自ら考え、調べ、発表する中で思考力や表現力を身に付けることができます。授業では意見交流も多く、仲間と協力しながら学びを深められます。また、授業や補習を通して大学入学共通テストや大学入試の個別試験に対応できる力を養い、着実に実力を伸ばすことができるため、進学を目指す人も安心です。さらに、地域との連携や課外活動などを通してコミュニケーション力や社会性も育てることができ、将来に役立つ経験を多く積むことができます。楽しく学びながら自分を成長させたり、将来の可能性を広げたい人にぴったりのコースです。吉城高校での3年間を通して、仲間と共に充実した高校生活を送りませんか。



畑 芽沙

3年 普通科／学び探究コース
国府中出身

これからの時代に必要な“幅広い学力”を 身に付け、進路を実現していく学科

◇3年間クラス替えのない環境で学習や行事に専念

授業に組み込まれた理数科としての探究

- ・理数探究 …… 2年次より班別に研究・発表
- ・校外研修 …… 東大宇宙線研究所見学・サイエンスワールドでの実験
- ・出前講座 …… 外部研究者による最先端研究の講義

希望進路に応じたカリキュラム **特進科**

- ・理系はもちろん、文系にも対応した授業＋進路指導

本校独自の活動（地域や国際に関する探究）

- ・YCKプロジェクト
- ・学校設定科目「地域課題探究」、「国際理解探究」など



1年生 サイエンスワールド研修



2年生 東大宇宙線研究所見学

◇理数科の時間割例（令和8年度）

1単位（1時間）は50分授業

1年 理数科

	月	火	水	木	金
1	家庭基礎	歴史総合	保健	公共	公共
2	数学Ⅰ	現代の国語	数学Ⅱ	体育	数学Ⅰ
3	英Ⅰ	化学	言語文化	英Ⅰ	言語文化
4	体育	数学Ⅱ	英Ⅰ	家庭基礎	歴史総合
5	数学Ⅱ	生物	芸術	生物	芸術
6	総合	論理表現Ⅰ (英語)	LHR	化学	論理表現Ⅰ (英語)
7	言語文化	数学Ⅰ	(ESD)	現代の国語	

2年 理数科理系選択

	月	火	水	木	金
1	論理表現Ⅱ (英語)	生物	物理 地学	化学	英Ⅱ
2	化学	英Ⅱ	英Ⅱ	情報	地理総合
3	英Ⅱ	情報	数学Ⅰ	生物	数学Ⅱ
4	数学Ⅰ	体育	文学国語	数学Ⅰ	体育
5	物理 地学	古典探究	古典探究	物理 地学	保健
6	数学Ⅱ	地理総合	LHR	理数探究	論理表現Ⅱ (英語)
7	文学国語	物理 地学	(ESD)	理数探究	

3年 理数科文系選択

	月	火	水	木	金
1	英Ⅲ	政治経済	世界史探究 日本史探究	論理国語	世界史探究 日本史探究
2	体育	数学Ⅰ	古典探究	英Ⅲ	英Ⅲ
3	英語探究Ⅰ	論理国語	数学Ⅱ	体育	数学Ⅰ
4	世界史探究 日本史探究	数学Ⅱ	英語探究Ⅰ	論理表現Ⅲ (英語)	数学Ⅱ
5	数学Ⅱ	英Ⅲ	数学Ⅰ	政治経済	生物
6	古典探究	化学	LHR	数学Ⅱ	体育
7	論理表現Ⅲ (英語)	古典探究	(ESD)	世界史探究 日本史探究	

Student's Voice | 在校生の声

私は理数科に入学して、毎日とても楽しく充実した学校生活を送っています。それは、進学を目指すクラスの仲間たちと毎日の授業に取り組み、理数科ならではの行事や吉城独自の活動、部活動にも一生懸命打ち込んでいるからです。理数科は理系の人が進学するというイメージが強いですが、必ずしもそうではありません。クラスには、理系よりも文系科目のほうが得意な人もいます。理数科は進学を目指す人が多いため、授業は普通科よりも内容が深く、難しいと感じることもあります。しかし、授業で分からないことがあっても、先生に聞きに行けば、すぐに丁寧に教えてもらえます。また、2年生では、理数科独自の「理数探究」という授業があります。この授業では、クラス内でいくつかのグループに分かれ、自分たちの興味のあることをもとにテーマを決めて探究活動を行います。今年度からは、どのような分野でもテーマに設定できるようになりました。そのため、理数分野に限定されない探究が可能です。自分のグループは「カメシンの生態調査」というテーマに決めました。これからの理数探究の授業がとても楽しみです。このように理数科では、独自の授業や活動を通して仲間との仲がより深まり、探究などの授業を通じて結果から課題を見つける力など、様々な力が身に付きます。そして、吉城高校の先生方の充実したサポートがあり、色々なことにチャレンジすることができます。皆さんも、ほかの高校では体験できないようなことを、吉城高校理数科で体験し、充実した高校生活を送ってませんか？



清水 惺大郎

2年 理数科
東山中出身

令和7年3月卒業生の主な合格先と合格者数

◇国公立大学

北海道教育大学函館校|埼玉県立大学|
富山大学(2)|富山県立大学|石川県立大学|
石川県立看護大学|都留文科大学|
山梨県立大学|岐阜県立看護大学|
静岡県立大学|愛知県立大学|
神戸市外国語大学|奈良教育大学|
新見公立大学|福山市立大学|鳴門教育大学
計17名

◇私立大学

北里大学|國學院大学|駒澤大学|専修大学|
中央大学|東海大学|日本大学|法政大学|
明治大学|早稲田大学|金沢工業大学(3)|
北陸大学(4)|福井医療大学(2)|
長野保健医療大学(3)|岐阜聖徳学園大学(9)|
岐阜女子大学(5)|愛知医科大学(2)|
愛知学院大学(7)|愛知淑徳大学(4)|
金城学院大学(3)|中部大学(8)|藤田医科大学|
名城大学(2)|京都産業大学(3)|立命館大学|
関西外国語大学(2)など のべ99名

◇短期大学

岐阜市立短期大学|金沢星稜大学短期大学部|
愛知学院大学短期大学部|平成医療短期大学(4)|
滋賀短期大学 計8名

◇短期大学校

浜松職業能力開発短期大学校 計1名

◇専門学校

横浜医療専門学校|金沢医療技術専門学校|
岐阜厚生連看護専門学校(2)|
中部国際医療学院|東海工業専門学校金山校など
のべ10名

■就職・公務員

岐阜県警|岐阜市職員|高山市職員消防職員|
飛騨市職員消防職員(3)|高山市職員|
アルプス薬品工業株式会社(2)|
日本郵便株式会社東海支社など のべ20名

過去8年間の推移 近県の国公立大学合格	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	平成元年度以降 現役合格者数
愛知教育大学									7
石川県立大学		1	1	1				1	7
金沢大学		1(1)					2		45
岐阜大学							1		45
岐阜県立看護大学	1	1	1				1	1	19
公立小松大学	1		2						3
公立諏訪東京理科大学		1							4
静岡大学				3					23
信州大学		1		1	1		2		25
敦賀市立看護大学		1							1
都留文科大学	1				2	2		1	16
富山大学	2	2(1)	4	1	2	2	3	2	109
富山県立大学	2			1	4	1		1	17
長野大学		1		1	1				6
長野県立大学		1		1					2
名古屋大学	1								19
名古屋市立大学									4
名古屋工業大学			1			1			10
新潟大学				1	1	1			13
新潟県立大学									3
福井大学			1				2		17
福井県立大学			1						8
山梨大学	1		1	1	1				16
山梨県立大学								1	4
全国の国公立大学 合計 ()は過年度	15 (2)	11 (2)	21	20	18	16	20	17	668

過去8年間の推移 公務員合格	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
一般職	1	1						
税務		1		1				
裁判所事務								
自衛隊			1	2	1			
国家公務員 計	1	2	1	3	1	0	0	0
岐阜県職員		4	1	1		1		1
岐阜県警察官	3	2	3	2	3	2		1
岐阜県警察事務	1							
警視庁警察官								
小中学校事務		1						
飛騨市役所		1	1	1			1	1
飛騨市消防職員	1	1		1		1	1	3
高山市役所				3				2
地方公務員 計	5	9	5	8	3	5	3	9

1. 学力が伸びる少人数教育

少人数教育の利点を生かし、授業や補習で個々の学力や進路希望に対応したきめ細かい指導を行っています。個人指導も充実しているため、進路実現に向けて着実に学力が伸びます。

2. ていねいな受験指導

生徒一人ひとりに寄り添いながら合格・内定まで責任を持って指導します。面接、小論文対策は担当制で個別指導を行います。また、進路希望に応じた模試を本校で受験できるので、全国レベルでの自分の実力を確認しながら学習に取り組むことができます。

3. 豊富な進路プログラム

年間を通して実施される行事に参加し、自分の進路についてじっくり考えることができます。

進路プログラムの例

教育実習生講話会、飛騨市企業見学、夏休みインターンシップ、小論文講座、分野別進路説明会、飛騨市企業展、各種進路説明会、進学説明会、共通テスト説明会、特別編成授業(3年生12月～)、集中学習会、卒業生による受験体験発表会など



6月 大学入試説明会



6月 飛騨市企業見学



7月 夏期補習



8,9月 就職模擬面接



11月 飛騨市企業展



1月 言語聴覚士説明会

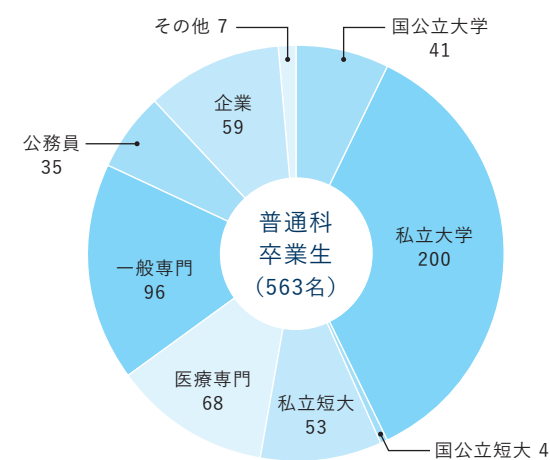


3月 集中学習会



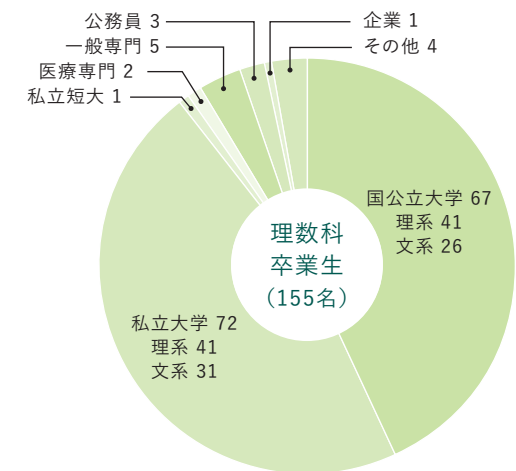
3月 受験体験発表会

◇R1~R7 普通科卒業生(563名)進路先



多様な選択肢から進路を実現できる学科

◇R1~R7 理数科卒業生(155名)進路先



大学進学者の4割以上が国公立大学に進学する
飛騨地区有数の大学進学(特進)科

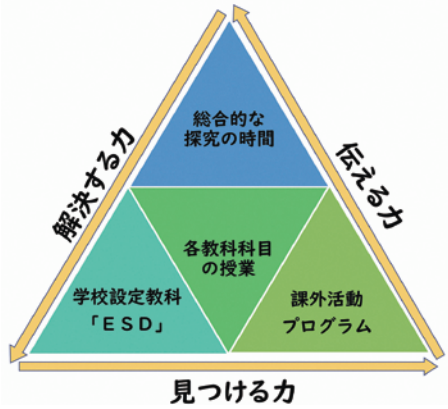
地域をフィールドに多様な人とのつながりが価値ある学びをつくる

YCKプロジェクトとは、みなさんが地域を舞台に、自分のキャリア(自分はどう在りたいか・どう生きたいか)と切り離せない課題を発見し、よりよく解決していく力を身に付けることができるように、学校と地域が様々な力を持ち寄って創る「みんなの学習」です。

吉城高校を卒業するまでに身に付ける力(見つける力・解決する力・伝える力)は、変化の激しい、予測困難な時代に必要とされる力です。これらを育成するために、

- 1 学校設定教科「ESD」
- 2 各教科の授業
- 3 総合的な探究の時間
- 4 課外活動プログラム

の4つのフィールドで、地域(実社会)との接点を重視した学習プログラムを積極的に展開しています。行政や地元企業、地域住民など学校外の立場や価値観の違う方々と、「地域の担い手を、社会総がかりで育てる」という方向性を共有し、協働することで、吉城高校のYCKプロジェクトは実現します。



1 学校設定教科「ESD」(持続可能な開発のための教育)

A. 地域課題探究

地域の課題解決の糸口を探る探究活動に学年を超えてグループを編成して、一年間じっくりと取り組みます。自分の探究課題を見つけ、その解決に向けて力を持ち寄り、地域でのフィールドワーク等を通して得られた探究学習の成果を報告会で伝えます。



飛驒のおすすめマップを作成しよう!!



飛驒のフードロス削減したい!



飛驒の水のきれいさを伝えたい



薬草をもっと広めたい!

B. 国際理解探究

台湾中部の嘉義県新港郷にある「新港文教基金会」の学生ボランティアとホームステイ研修を通して互いの国の自然・文化・歴史・魅力・課題を英語で学び合います。令和5年に新港芸術高校と姉妹校の締結をしました。毎年の訪問の際、交流を続けています。また、新港文教基金会の方が飛驒を訪問された際の交流会などを企画しています。



C. 地域プロジェクト学習

2年生普通科で実施しています。持続可能で魅力ある地域づくりへのアイデアを考える探究活動を通して、自己の在り方・生き方を考えます。

◎飛驒市長による講話

◎大人と学ぶ地域の課題



2 各教科の授業 (飛驒市と連携して実施する授業)

学校外の方とつながって、地域の現状や高校生に求められることを知ることで、視野を広げ、各教科科目の授業の学びを深めます。

◎福祉人材育成【家庭科】

3 総合的な探究の時間 (1・2年生)

各教科の授業等で獲得した知識を活用し、協働して学ぶ態度や、自分の意見を明確にして、他者に対話する能力を身に付けます。

1年生 コース・科目選択に向けた進路を探究します。自己理解はもちろん社会や職業について探究し、目標を明確にします。

◎キャリア教育講座 ◎アントレプレナーシップ研修

2年生 進学・就職に向けた探究活動です。情報分析や問題解決、表現と実行など進路決定に必要なプロセスを身に付けます。

4 課外活動プログラム (自由参加)

自分の興味・関心・予定に合わせて参加できる地域貢献活動です。実際に地域に出かけて多様なプログラムを実施します。各教科の授業等で獲得した知識を活用し、協働して学ぶ態度や、他者に対話する能力等が発揮されます。



京都大学ワークショップ



絵本の読み聞かせ会



サイエンス教室



スマイル広場



飛驒の先輩に学ぶ(酒)



わくわく食堂お助け隊

Student's Voice | 在校生の声

私は1年次に地域課題探究、2年次に国際理解探究を選択しました。地域課題探究ではコミュニケーション力や情報収集力、社会問題について考えるなど多くの力を身に付けることができます。私は「飛驒の食材を広めよう」というテーマで探究しました。グループに同級生がなくて最初は意見を言うことも難しかったけれど、先輩方が話しやすい雰囲気を作ってください、楽しく授業に参加することができました。実際に農家さんにインタビューを行い、直接話を聞くことでその食材についてより深く知ることができました。地域課題探究では、外部の大人の方たちとも関わる機会が多くあり、学校だけでは身に付かない実践力やマナーを身に付けることができました。国際理解探究では1週間の台湾研修を通して、現地の文化や歴史、多くの魅力を知ることができました。最初は自分の英語力に自信がなく、きちんと伝わるのか不安だったけれど現地の人と交流していく中で次第に自信をもって話せるようになりました。これまで異国の地で母国語ではない言語を話すことは自分には難しいと思っていたけれど、「間違ってもいいから話そう」と考え積極的に挑戦することができました。初めての海外で不安も多くあったけれど、台湾の人たちが温かく迎えてくれたおかげで楽しく充実した時間を過ごすことができました。私は台湾研修を終えてから自分の英語に自信を持てるようになり英検に挑戦しようと思えました。ESDに参加することは自分の可能性や視野を広げることに繋がります。何かに一生懸命取り組みたい人や将来やりたいことが見つからない人は、ぜひESDや課外活動プログラムなどYCKプロジェクトに参加してみてください。



松井 茜

3年 普通科
古川出身

生徒会行事

生徒会が中心になって 様々な行事が行われます

対面式・部紹介（4月）

新入生を迎える対面式では、吉城高校クイズや、縦割りグループでのレクリエーションを行います。部紹介では新入生にアピールするために各部が知恵をしばり、楽しいコマーシャルを披露します。



球技大会（5月・10月）

5月はアルティメット、10月はバレーボール・フットサル・バスケットボール・卓球4つの競技で戦います。チームで力を合わせ、勝ち進んだり、クラスでおそろいのTシャツを作り、応援に力を入れたりすることでクラスの親睦を深めます。



縦割りLHR（11月）

1～3年合同のグループでこれからの吉城高校について話し合い、提案をします。このLHRの話し合いから公式ポロシャツが作られたり、防寒着着用のルールが変わったりしました。現在はスマホの自由化に向けて活動しています。



夏はポロシャツで快適！ 夏季の暑い時期には吉高公式ポロシャツで登校できます

Student's Voice | 生徒会長の声

私は生徒会長として、縦割りLHRなどで校則改訂に取り組みました。とても長く大変な道のりでしたが、全校生徒の意見を集め、頭髪規定の改定という形で学校生活の改善に関わることができ、とてもうれしく思っています。それに加えてスマホの使用についても学校全体での議論が行われ、試行という形で自由化に向けての大きな一歩を踏み出せたと思います。そしてこの活動は、私が任期を終えた後も現在の生徒会のメンバーによって受け継がれ、前に進めることができています。大人数の意見をまとめることは難しかったですが、私は全員が主体的に議論を行えば学校環境を変えることができると知りました。吉城高校のルールは私達が主体的に議論することでより良いものになっていきます。皆さんも吉城高校でやりたいことを見つけ、主体的に活動してみませんか。



令和7年度 後期生徒会会長
加藤 芳浩
3年理数科 古川中出身

柏葉祭とは？

地域の交流とクラスの団結を深める 吉城高校最大の行事文化祭

吉城高校最大の生徒会行事、文化祭のことです。「柏葉祭（はくようさい）」の名称は、吉高のシンボルツリーである柏（かしわ）の葉に由来しています。全校のさまざまな団体が統一テーマに沿って作品を発表します。クラスの出し物もあり、イベントの成功に向けて取り組むことで、クラスの団結は一気に高まります。7月24日、25日の2日間開催。地域の方々にも公開し、文化祭を楽しんでいただくと同時に、吉高生との交流が深まる場にもなっています。



オープニングセレモニー

入場門

趣向を凝らした立て看板

オープンスクール同時開催



体育館では演劇



教室ではいろいろな展示



地域の子どもたちも一緒に楽しく！

友だちとの絆も深まる

Student's Voice | 生徒会長の声

吉城高校の魅力の一つである柏葉祭は1、2年生によるクラス展示や体験型企画、3年生による演劇を通してクラスの絆が深まる行事です。さらに生徒と地域の方々为一体となって楽しめることが大きな魅力です。そのため夏休み中に一般公開することや、シャトルバスの運行、吉高マルシェなど地域の方々に来ていただきやすいよう多くの工夫をしています。また、今年の生徒会企画の「のど自慢」では、地域の方々にも多数参加いただき、生徒と地域の方々と一緒に企画を作り上げることを目指しました。また、私は生徒会長としてみんなが楽しく生活できる学校作りを心掛けています。生徒の声を聞いて学校行事の改善をしたり、スマホのルールの見直しをしたりしました。生徒会活動を通して主体的に行動する力や周りとの協働する力が身につきました。みなさんも吉城高校で自分のやりたいことを見つけ、様々な力を身につけてみてください。



令和8年度 前期生徒会会長
稲垣 すみれ
3年普通科 古川中出身

部活動



魅力的な部活動

【運動系】

陸上競技部
軟式野球部
サッカー部
ソフトテニス部
女子バレーボール部
卓球部
男子バスケットボール部
剣道部
弓道部

【文化系】

茶華道部
吹奏楽部
美術・写真部
科学部

平成27年度～令和7年度 主な成績(県上位以上)

【陸上競技部】

- ◎全国高等学校総合体育大会 女子やり投げ 5位
- ◎国民体育大会 少年女子やり投げ 13位
- ・東海選手権大会 女子円盤投 出場
- ・東海選手権大会 女子走高跳 出場
- ・東海選手権大会 男子砲丸投 出場
- ・岐阜県高校新人大会 女子走高跳 2位 東海大会出場
- ・岐阜県高校新人大会 女子走幅跳 4位
- ・岐阜県高校新人大会 女子ハンマー投げ 8位



【女子バレーボール部】

- ・岐阜県高等学校総合体育大会 ベスト4

【剣道部】

- ・岐阜県高等学校剣道新人大会 男子個人戦 第3位
- ・岐阜県高等学校剣道新人大会 女子団体戦 第3位
- ・岐阜県高等学校剣道新人大会 女子個人 第3位

【科学部】

- ◎全国高等学校総合文化祭自然科学部門 文化連盟賞
- ・岐阜県児童生徒科学作品展 最優秀賞
- ・岐阜県自然科学系部活動研究発表会 優秀賞

【美術・写真部】

- ◎全国高等学校総合文化祭 写真部門 文化連盟賞
- ・岐阜県高等学校写真コンテスト 最優秀賞
- ・岐阜県青少年美術展青年部 最優秀賞
- ◎全国高等学校総合文化祭 美術工芸部門 出展
- ・岐阜県高等学校総合文化祭 ポスターコンクール 最優秀賞



Student's Voice | 在校生の声

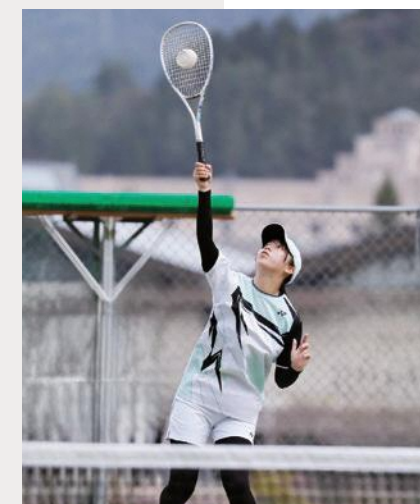


ソフトテニス部

田中 伽林

3年 普通科
古川中出身

ソフトテニス部は明るく元気な雰囲気です。日々楽しく活動しています。初心者の方も多く、高校から何か新しいスポーツを始めたいという人にはとてもおすすめの部活動です。普段は基礎練習から試合形式まで一人ひとりのレベルに合わせた練習を行っており、初心者も経験者も技術の向上を目指します。仲間と声を掛け合いながら練習することで技術だけでなくチームワークも身につけることができます。公式戦での勝利を目標に努力する一方で笑顔あふれる時間も大切にしています。土曜日は中山や岡本のテニスコートで練習を行うので、より試合に近い環境でトレーニングすることができます。ソフトテニス部の活動を通して充実した高校生活を一緒に送りたいです。



軟式野球部

村田 耕之介

3年 普通科
国府中出身

野球部は少ない人数ながら、県大会ベスト4進出という目標を掲げ、日々練習に励んでいます。また、週に1～2回、校内のトレーニング施設で筋力トレーニングも行っています。顧問の先生方も優しく、熱心に指導して下さいます。チーム一丸となって、お互い支え合いながら先輩後輩関係なく意見を言ったり教え合ったりしながら日々練習しています。挨拶や感謝などプレー以外の日常生活も大切にしており、活動を通して精神的にも身体的にも大きく成長することができます。未経験者もマネージャー也大歓迎です。皆さんも野球部で熱く、充実した高校生活を過ごしませんか。



写真部

辻 悠輝

3年 普通科
中山中出身

写真部では一眼レフなどの本格的なカメラを使い、学校行事や各々の好きな風景を撮影して、壁新聞や作品制作をしています。作品は柏葉祭や地域の写真展に出展しており、年に一度地域の小学生への撮影指導や写真家による講習会など、技術を深めながら写真に関する様々な活動をしています。部員の多くは初心者からのスタートで、撮る媒体についても一眼レフが主ですが、スマホでも大丈夫です。ですから媒体や経験を問わず、写真を撮ることに興味がある人や「思い出を形に残したい人」を待っています。私たちと一緒に写真を撮って、一生の思い出に残る高校生活を送りませんか。

年間行事

すべての経験が、未来の力になる

4 APR	始業式 入学式 対面式 新入生オリエンテーション 課題考査 生徒議会 スポーツテスト
5 MAY	球技大会
6 JUN	前期中間考査
7 JUL	理数科校外研修(2年) 三者懇談 柏葉祭 中学生オープンスクール 夏季休業
8 AUG	台湾研修 小学生サイエンス教室 インターンシップ
9 SEP	前期期末考査
10 OCT	中学生一日入学 球技大会 沖縄修学旅行(2年) 金沢遠足(1年) 上高地遠足(3年)
11 NOV	創立記念日 ふるさと教育週間 理数科校外研修(1年) 後期中間考査
12 DEC	分野別説明会 3年生特別編成授業開始 理数科合同LHR 三者懇談
1 JAN	課題考査 大学入学共通テスト 特編実用講座 理数科課題探究発表会
2 FEB	学年末考査 探究報告会 3送会
3 MAR	卒業式 終業式 離任式 受験体験発表会 集中学習会



始業式



入学式



生徒議会



理数科合同LHR



沖縄修学旅行(2年)



金沢遠足(1年)



上高地遠足(3年)



卒業式

Student's Voice | 卒業生の声



福田 亜耶音

令和7年度 普通科卒業
吹奏楽部
中山中学校出身

私は入学当初から就職を希望していたことに加え、兄が吉城高校の普通科に通っていたこともあり、吉城高校普通科を選びました。同じ中学校の友達がいなかったため、入学したばかりの頃は不安もありましたが、学校生活を通して多くの人と関わる機会が増え、自然と友達もでき、気がつけば不安はなくなっていました。中学では吹奏楽部に所属していたため、高校でも続けたいと思い吹奏楽部に入部しました。部活動と学業の両立は簡単ではありませんでしたが、どちらも手を抜きたくなかったので、自分なりに工夫しながら取り組んできました。就職を希望していたため、2年生では総合コースを選択しました。幅広い教科を学ぶことができ、どの職種にも必要な基礎学力を身につけられたと感じています。特に、多くの授業でペア交流やグループワークが取り入れられていたため、話す力や考える力が鍛えられ、公務員試験の勉強にも大きく役立ちました。最初は高山市役所への就職を考えていましたが、高校生活の中で「誰かを支えることの大切さ」や「人と関わることの喜び」を感じるようになり、理科助手という進路を選びました。吉城高校にはESDや課外活動など、生徒が主体となって活動する授業があり、地域とのつながりを感じながら学ぶことができます。こうした経験は、自分の視野を広げるきっかけにもなりました。吉城高校で過ごした三年間は、私にとって大切な成長の時間でした。ぜひ、吉城高校を選択肢のひとつとして考えてみて下さい。



熊崎 圭音

令和5年度 普通科総合コース
卒業
吹奏楽部
国府中学校出身

私は吉城高校を卒業後、小学生の頃からの夢であった栄養士を目指し、名古屋文理大学短期大学部へ進学しました。この4月からは、福井県若狭町の学校給食に携わります。大学では栄養士に加えフードスペシャリストの資格も取得しました。日々の努力が報われ、最高ランクの成績で合格できたのは、吉城高校で「自ら学ぶ習慣」を身につけられたからだと思います。もともと勉強は苦手で、何から手をつければよいかわかりませんでしたが、先生方が授業外でも親身に教えてくださったおかげで、少しずつ学ぶ楽しさを知ることができました。初めての定期テストで上位に入れた経験は、私にとって大きな成功体験となりました。テスト期間中の指導や受験期の小論文添削など、これほど生徒に寄り添ってくれる学校は他にないと感じるほど、先生方には感謝しています。球技大会や文化祭などの行事を通じて仲の良い友達もでき、とても楽しい高校生活を送ることができました。吉城高校に入学し、中学生の頃の自分とは見違えるほど大きく成長できました。大学生活や就職活動で多くの方から高く評価していただいたのも、吉城高校での3年があったからです。吉城高校は生徒一人ひとりが輝ける場所です。皆さんも、ここで出会う仲間や先生と共に、最高に充実した3年間を過ごせるよう心から応援しています。



小萱 陽琉

令和4年度 普通科卒業
吹奏楽部
古川中学校出身

私はもともと高校卒業後は就職しようと考えていましたが、入学後に先生から進学という選択肢を勧められたことをきっかけに、自分の将来について改めて考えるようになりました。その中で、基礎的な学力を身につけながら自分の興味や進路を探ることができる環境に魅力を感じ、学び探究コースを選びました。教科の学習に加えて探究活動を通して、自ら課題を見つけ考えを深めていく力を養うことができると考え、自分に合っていると感じたからです。高校生活では、授業やESD、学校行事などに主体的に取り組む中で、自分で考えて行動する力の大切さを学びました。また、仲間と協力しながら取り組む経験を通して多様な考え方に触れ、自分の視野を広げることができました。その中で、自分の興味や関心について深く考えるようになり、そうした日々を重ねる中で、より専門的な知識や技術を身につけたいという思いが強くなりました。そして、先生方が進路について親身に相談に乗ってくださる中で、大学進学という選択に前向きに向き合うようになり、進学を志すようになりました。吉城高校は、生徒一人ひとりの進路に寄り添い、挑戦を支えてくれる環境が整っている学校だと感じています。私自身がそうであったように、進路に迷っている人にも、周りの支えを大切にしながら自分の可能性を信じて一歩踏み出し、前向きに挑戦してほしいと思います。



林 優空

令和2年度 理数科卒業
女子バスケットボール部
古川中学校出身

現在、私は大学病院で手術室の看護師として働いています。吉城高校理数科での3年間はとても大切な思い出となっています。柏葉祭では、クラスメイトと担任の先生と協力しながら取り組み、2年連続で金賞を取ることができました。クラスメイトの誰もが、勉強はもちろんのこと、行事に全力で取り組む素敵なクラスでした。また、進学するにあたり、吉城高校の課外活動への参加はとてもよい経験となりました。古川祭への参加、台湾交流、狐火祭りへの参加など自主的に参加できたことで自分で考え主体的に動く力、コミュニケーション能力が身につく、同時に人の役に立つ仕事に就きたいと思うきっかけとなりました。私は、公募制推薦で受験したのですが、受験日までは毎日放課後に先生方が小論文の添削、面接練習や模擬面接などに付き合ってください、手厚くサポートしていただきました。吉城高校にある行事や課外活動、ESDといった吉城高校にしかない活動を経験することで自分が将来やりたいことを見つけるきっかけとなるとと思います。私は就職して2年目になり、働く上で大変なことや辛いこともたくさんありますが、吉城高校で過ごした濃くて大切な思い出をたまに思い出したりしながら頑張っています。勉強や進路のことなど大変なこともあると思いますが、3年間の吉城高校での学生生活が今後支えになることもあると思います。無理はせず自分の目標に向かって支えてくださる先生方に少しは甘えさせてもらいながら自分のペースで頑張ってください。